

かわびやき

平成26年2月1日発行

中央区教育広報誌

No. 131

中央区教育委員会ホームページ

<http://www.city.chuo.lg.jp/kosodate/kyouikuiinkai>

周年記念式典が行われました

中央小学校開校20周年

中央幼稚園開園20周年

10月12日挙行



記念式典で、子どもたちは、中央小学校・幼稚園のあゆみや、20周年を迎えられた感謝の気持ちを「よろこびのこぼれ」や歌で表現しました。
屋上校庭では、音楽に合わせて、園児が今日の喜びを体いっぱい表して元気よく踊りました。また全学年の児童で披露した「輪車の演技は、高度な技術を次々と繰り出し、気持ちを一つにした感動的なクライマックスで、観客を魅了しました。

阪本小学校開校140周年

阪本幼稚園開園118周年

10月26日挙行



児童によるたのやかな邦楽演奏で、厳かな記念式典が始まりました。学制発布「二番校」阪本小学校の周年を祝い、下村博文文部科学大臣がご列席くださり、子どもたちにお祝いの言葉をいただきました。
記念式典後に行われた、児童による邦楽合唱「和の国 讃えて」の演奏は、日頃の稽古の成果を十分に発揮し、その重厚な調べは、阪本小学校の歴史の1ページを見事に飾りました。

有馬小学校開校140周年

有馬幼稚園開園68周年

11月9日挙行



記念式典後のアトラクションでは、元気のよい園児が大きな声で合唱を披露した後、合唱団による洗練された合唱曲が3曲、情感豊かに演奏されました。
そしてダブルダッチクラブによる演技では、軽快な音楽に合わせて、様々な技がテンポよく繰り広げられ、大きな拍手が湧き起こりました。
また、各教室で行われた地域の方々による公開授業は、いずれも子どもたちの興味関心をかき立てるものでした。

小学校連合音楽会

11月21日(木)、銀座ブロッサムにおいて、小学校連合音楽会が開催されました。宇佐美学園を含めた区立全小学校が、午前と午後にかけて、素晴らしい合唱や合奏を披露しました。「一生懸命やるのが楽しいこと」、講師の富澤裕先生のご講評のとおり、ステージに立った児童一人ひとりの心に残る、大切な思い出になりました。



中学校連合音楽会

12月2日(月)、銀座ブロッサムに、区立中学校の2年生全員が集い、練習を積み重ねた合唱を披露しました。生徒たちは、各校の個性に満ちた音楽表現に聴き入りながら、会場全体で感動をかみしめていました。発表後に行われた代表生徒への合唱教室では、講師の金澤智恵子先生からのきめ細やかな指導を通して、あらためて合唱の奥深さを学ぶことができました。



「プレディ」でサポーターを募集しています！

プレディは、放課後や土曜日などに小学校施設内で児童が安全に安心して過ごせる「子どもの居場所」です。運営にあたっては「地域ぐるみで健全育成、地域の子どもは地域で育てよう!」という趣旨のもと、保護者や地域の方などにサポーターとしてご協力をいただいています。

プレディ設置校	
プレディ名	電話番号
プレディ明石(明石小学校内)	3544-2860
プレディ京築(京橋築地小学校内)	3545-2843
プレディ日本橋(日本橋小学校内)	平成26年4月開設予定
プレディ有馬(有馬小学校内)	3666-3960
プレディ久松(久松小学校内)	3663-7045
プレディ佃島(佃島小学校内)	3536-7041
プレディ月一(月島第一小学校内)	3531-4746
プレディ月二(月島第二小学校内)	3531-1045
プレディ月三(月島第三小学校内)	3531-7251
プレディ豊海(豊海小学校内)	3534-1300
放課後子ども広場中央(中央小学校内)	3551-0522

※放課後子ども広場とは、プレディに準じた方法で実施する子どもの居場所です。

問合せ先 庶務課学校施設係 ☎(3546)5690

「サポーター」ってなあに？

子どもたちといっしょに遊んだり、おしゃべりしながら子どもたちを見守るボランティアです。事前に登録申込みをしていただけます。特別な資格は必要ありません。

平日は午後2時から6時まで、土曜日は午前9時から午後6時までの間で、ご都合の良い時間に2時間程度の活動をお願いしています。

保護者の方も是非サポーター登録を！

お子さんがプレディに参加するだけでなく、保護者の方もサポーターとしてプレディに参加してみませんか。ご家庭では見たことのないお子さんの違った顔を発見できるかもしれません。また、子どもたちと接することで地域に顔なじみがたくさんできます。「地域ぐるみで育てよう!」に賛同してくださる方、是非サポーター登録をお待ちしています!

教育委員会 神戸市学校教育を視察

つながる「防災教育」と国語力を磨く「神戸まための達人運動」

平成25年10月30日、31日の両日、教育委員会と区立小中学校の代表校長先生とで兵庫県神戸市を訪れ、本庄小学校で「防災教育」を、西神中学校で「神戸まための達人運動」の授業を視察しました。

防災教育では、「生きる力を育む防災教育の推進」をテーマに、東日本大震災の被災体験を素材として人と人との絆を考えるなど、子どもたちの心に届く授業が行われていました。中学校での「神戸まための達人運動」では、新聞のコラムを使い、短時間で読み込み、考えをまとめ、短文を仕上げるといった集中力の高い国語の学習を視察しました。



阪神・淡路大震災の教訓から、東日本大震災を素材に「生きる力」を学ぶ児童たち（本庄小学校・防災教育）

兵庫県神戸市立学校の取り組みから学ぶ

視察に伺った本庄小学校では校舎全壊、学区域に走る阪神高速道路の倒壊をはじめ、多くの建築物の全半壊を経験しました。阪神・淡路大震災から19年、街の再建へ向けて地域と学校が共に防災について考え歩んできたとのことでした。ここ神戸市では、命の尊さ・家族の絆や助け合いの大切さを考え伝えるなど、未来に向かって力強く生きていく子どもたちの育成を図っています。さらに自らもボランティア活動を行なえる子どもたちへと「防災教育の実践的取り組み」が行われています。神戸市独自の防災教育副読本「幸せ運ぼう」は3部に分割され市内全児童・生徒に配布し、学活・道徳をはじめ教科でも取り扱える内容となっているとのことでした。す

で児童・生徒は震災を知らず、教職員の一部にはその記憶の薄い人も存在し、今後継承していくために教材化していくことは大変重要であると感じました。また、資料整備することのできる子どもたちも同様に学ぶことができ、市民全体の防災意識と実践力の定着・向上に繋がることは大いに参考としたいと思います。さらに施設・設備についても、本校同様の敷地内小中隣接校として震災による様々な事態に備えた準備がなされ、学校防災マニュアルも体験を踏まえた現実的・実践的なものであることなど、防災マニュアルの見直しに対する参考となりました。

次に西神中学校では、「まための達人」の授業を参観しました。「言語力」は全教科に共通する学習の基盤であり、理解・発展への大切なツールでもあります。疑問を持ち・考え・意見を持ち、表現する力は今後の社会において欠くことのできない資質です。毎朝15分学習を位置づけ、身近な疑問から新聞のコラム記事（1000字程度）などに対する意見を、決められた筋道に従って200字程度でまとめる取り組みは、中学2年生の11月段階としては高い定着度を感じました。この実践のために特別に配置された指導教員の添削指導は十分に機能しており、他の教職員に対して指導の方向性と範を示しているようでした。言語活動の充実の基礎である「書く力」の育成は本校でも更に課題意識を高く持ち様々な形で授業に取り入れていきたいと思っています。



授業を行った教諭を交えての話し合いで授業の感想を発言する松川教育委員長（本庄小学校・防災教育）



阪神・淡路大震災発生時刻に止まった時計を見た後、その他の資料を真剣に見つめる教育委員（本庄小学校・防災教育）



防災に配慮した校舎の建替えについて説明を受ける参加者（本庄小学校・防災教育）



授業で生徒たちとともに教諭の説明を聞く参加者（西神中学校・神戸まための達人運動）



授業を行った教諭から、取り組みの成果について説明を受ける参加者（西神中学校・神戸まための達人運動）

神戸市及び本庄小学校の防災教育について

今から十九年前に起きた阪神・淡路大震災で、校舎が全壊という甚大な被害を受けた本庄小学校を訪ねました。

はじめに、六年生の道徳授業を参観し、その後、神戸市や本庄小学校の防災教育の取組について話し合いがもたれました。

○道徳授業について

ボランティアという言葉から何を連想するかという問いかけで授業が始まり、震災直後の神戸の街に全国から救援物資を運ぶボランティアの姿を資料や映像で伝え、感じたことの発表へと展開しました。子どもたちは、「困っている人

を見捨てられない、むちゃくちゃになった街を取り返したい」など、自分の言葉でしっかりと述べていることに感動を覚えました。偶然にも、担任の先生は震災当時、子どもたちと同じ六年生でしたので、授業にも気迫のようなものが感じられました。

○神戸市・本庄小の防災教育について

神戸市の防災教育は、阪神・淡路大震災という未曾有の災害を乗り越えていく過程で学んだ教訓を学校教育の中で生かし、未来に向かって力強く生きていく子どもたちの育成を図っていくことをねらいとしています。

常盤小学校長 齋藤 優

そのために、教職員によって開発された副読本や教材、各教科に位置づけられた防災教育マニュアル等々が準備されています。特に、防災教育の視点の一つである「思いの共有化」（震災を体験していない子どもたちが、相手に寄り添い、震災の痛みを理解することで、人と人とのつながりをつくる）という言葉は大変勉強になりました。

◇視察を終えてふと、二年前に訪れた東日本大震災で被災した石巻の小学校の校長先生の言葉が蘇ってきました。「皆さんがいつまでも私たちがのことを想ってくれるだけでうれしいです。」

恵をお貸しください。

委員長として今後の公教育にどう取り組んでいくか、皆様方のお知

委員長として今後の公教育にどう取り組んでいくか、皆様方のお知



教育委員長 松川昭義

平成25年10月1日（火）、教育委員長に松川昭義委員が、委員長職務代理者には鈴木ゆか委員が就任しました。また、11月30日（土）をもって任期満了により永嶋久子委員が退任し、中央区議会の任命同意の下、12月1日（日）付けで窪木登志子さんが区長から新教育委員に任命されました。松川新委員長からのあいさつを紹介します。

教育委員長を紹介します

教育委員に異動がありました

現場に来て、

見て、聞いて、感じる...

第9回まちかど教育委員会開催

平成25年11月20日（水）、教育委員と学校評議員等学校関係者との意見交換会（まちかど教育委員会）を開催しました。今回は晴海中学校の皆さまとの対談でした。

出席者紹介の後、意見交換が始まりました。教育委員からは「晴海中学校が特色ある教育活動の中で取り組んでいる、モーニングタイムの3つの学習活動の実施状況や成果はどうでしょうか。」「晴海総合高校とどのような交流を行っていますか。」などの質問がありました。また、学校関係者からは「スマートフォンや携帯電話などが普及して、その使用によって子どもたちが様々なトラブルに巻き込まれることがあります。使い方を間違わなければ便利な道具なので、学校教育の中でも定期的に使用方法やルールなどを指導してほしい。」「晴海は新しいまちで、オリンピックの東京開催が決まって増々人口が増えていきます。多様な価値観を持った人が集まって地域が成り立ってい

るので、そうした違いを踏まえた学校経営が求められています。」「開発が進んで、交通事情も変化しているので、子どもが事故に巻き込まれないように配慮が必要です。」などの意見がありました。晴海地域の特性に応じた教育環境などについて、予定時間をオーバーするほど活発な意見交換が行われました。



「あふれる自然に春の訪れ」 柏学園を開放!

毎年、桜の咲く時期に区民の皆さんに開放している柏学園は、中央区から電車で約1時間、豊かな自然に囲まれた校外学園です。

4月を迎えると、柏学園の庭では、暖かな陽気に誘われ草木が芽吹き、花を咲かせ始めます。

春いっぱい柏学園へ、皆さんと一緒に過ごしてください。



日時

4月上旬の土曜日・日曜日を予定。(開花状況により変更する場合があります。)

詳細は、広報紙「区のおしらせ 中央」(3月21日号)および区ホームページにて改めてお知らせします。

会場

中央区立柏学園

交通機関

●JR柏駅東口下車、徒歩25分

●阪東バス「戸張」行「柏学園前」

下車徒歩5分

または「大津ヶ丘団地」行「第五小学校」

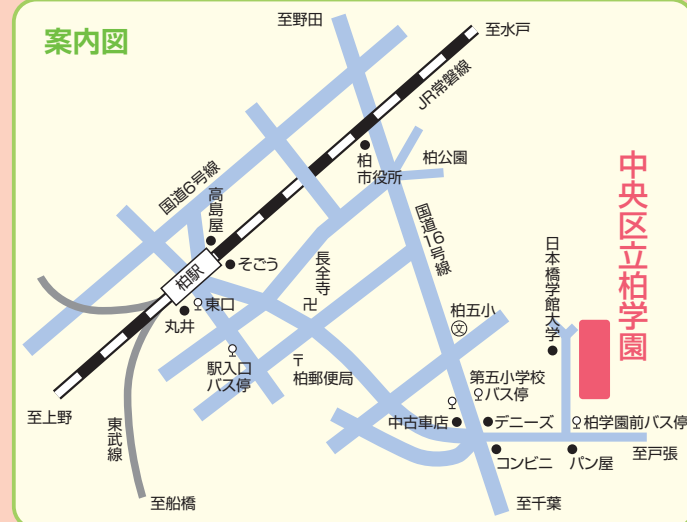
下車徒歩10分

※ご来園の際は、公共交通機関をご利用ください。

問合せ先

学務課保健給食係 ☎(3546)5515

案内図



教育委員の主な活動状況

- ◆中央小学校・中央幼稚園周年記念式典(平成25年10月12日)
- ◆区民スポーツの日(平成25年10月14日)*月島運動場ほか
- ◆子どもフェスティバル(平成25年10月20日)
*総合スポーツセンターほか
- ◆第10回定例会および研修会(平成25年10月23日)
- ◆阪本小学校・阪本幼稚園周年記念式典(平成25年10月26日)
- ◆教育委員会管外視察(平成25年10月30日・31日)*神戸市
- ◆日本橋小学校研究発表会(平成25年11月1日)
- ◆各種功労者表彰式(平成25年11月3日)*銀座プロッサム
- ◆第11回定例会および研修会(平成25年11月6日)
- ◆有馬小学校・有馬幼稚園周年記念式典(平成25年11月9日)
- ◆久松小学校研究発表会(平成25年11月15日)
- ◆まちかど教育委員会(平成25年11月20日) *晴海中学校
- ◆還暦の集い(平成25年11月23日)*銀座プロッサム

- ◆教育会研究発表会・小学校(平成25年12月4日)
*日本橋小学校
- ◆第12回定例会および研修会(平成25年12月11日)
- ◆仕事始め式(平成26年1月6日)
- ◆第1回定例会および研修会(平成26年1月8日)
- ◆新成人のつどい(平成26年1月13日)
*ロイヤルパークホテル
- ◆PTA連合会新年賀詞交歓会(平成26年1月20日)
*銀座プロッサム
- ◆教育会研究発表会・中学校(平成26年1月22日)
*教育センター
- ◆教育会研究発表会・幼稚園(平成26年1月29日)
*教育センター
- ◆日本橋中学校研究発表会(平成26年1月31日)



新教育委員 窪木登志子さん

プロフィール

弁護士（窪木法律事務所）、中央大学法科大学院客員教授。東京都中央区の委員、東京家庭裁判所調停委員、日本弁護士連合会監事など、各種委員多数。リスクマネジメント他多方面にわたる相談、文書作成、講演などで活躍中。2013年12月1日から中央区教育委員に就任。

次代を託す人づくり

散歩するのが楽しいですね。

窪木委員と中央区の「ご縁」をお聞かせください。

中央区に住んで15年以上になります。この間、中央区の人権擁護委員や情報公開・個人情報保護審議会および審査会委員、感染症の診査に関する協議会委員などを担当しています。

前は横浜市に住んでおりましたが、中央区は、川や運河に囲まれ、江戸文化の香りが色濃く残る一方で、日本橋、銀座といった商業街もあります。

窪木委員はどんな子どもでしたか。

おてんばでしたねえ。ほとんど毎日放課後は缶蹴り集合をかけて遊んでいました（笑）。

それと少しおせっかいなタイプだったかも。小学校の算数では先生に勧められて、友達に「そうそこ。そこをどう考える？」なんてヒントを出してみたら、友達が解けた。これが嬉しいもの

でしたね。情けは人のためならずの原始体験かも（笑）。

その後、小学校高学年で転校したとき、友達に「転校生扱い」をされたこともありましたが、転校先の別の友達が親切にしてくれました。

中学では、周囲に優秀、要領の良い人がたくさんいて、素直に感心してばかりでした。

楽しい思い出も、辛い出来事も、振り返ると全部有意義な経験です。自分で言うのはどうかと思いますが、そうした経験から、近くにいた人のとまどいや痛みがすーっと入ってくるようになったのかもしれない。

また、いつも先生方に温かく見守られていたという感じがありましたね。それで自分が考えてこれはいいだろうと思うえば行動できたということでしょうか。

高校生の頃の夢は、実は、教師になることでした。数学の先生がユニークな方で、ご自分の分野への理解が深く、他者に伝えるコミュニケーション力に長けた方でした。先生と同じ「数学の世界」に行ったら楽しそうだと感じたのです。子どもから、「この人の世界って何だか楽しそう」と思われる大人は素敵ですよ。

教育委員としての抱負をお聞かせください。

教育とは、結局のところ、「次代をよろしく頼みます」ということかと思っています。子どもたちにとっては、生きていくために受けるべき権利という面もあります。

次代を担う子どもたちには、まず心身が健康で、自分も他者もかけがえない存在であることが潜在意識にまで浸透していて、そして他者と協力して生きていく力を培ってほしいですね。自分も、あらためて思うことです。

教育委員としては、主として学校教育について関与しますが、『私に何ができるだろう？』と自問しますと、どのような場面でも、これまでのさまざまな経験がお役に立てば幸いです。制度が変わるかもしれない時期になります。が、いずれにしても、より良いものを目指して、課題について一緒にコミュニケーションを重ねながら、進めたいですね。

もちろん、現場にいる方、子どもたち、先生方、保護者の方々、地域の方々が課題をいちばん直接的に感じておられ、ご存知ですから、また教育委員会事務局の方々には経験と知識がありますので、それぞれの経験や知識を生かしながら、進んで行ければうれしいですね。



前教育委員 永嶋久子さん

プロフィール

1959年、資生堂福岡販売㈱入社。同社初の海外派遣美容部員となり、世界34カ国に及ぶ資生堂の海外進出の立上げ業務に携わる。'97年から'09年まで資生堂美容技術専門学校の校長を務める。2005年12月1日に中央区教育委員に就任。2013年11月30日、任期満了により退任。

日本人としてのアイデンティティと多様な価値観で、未来を生きる

8年を振り返っていかがですか。

私は長い間、企業しか知りませんでしたから、教育委員の活動は初めての経験が多く、充実していました。教育とは、人間の営みのもっとも重要な仕事だと実感した8年間でした。また、自分たちの生活すべてですが、

「区」という行政に綿密に関わっていることも、新鮮な驚きでした。

一番心に残ることは何ですか。

全国的に「いじめ」が社会問題になっており、事件が起きるたび、教育委員会でも話し合いました。中央区でも、

そのためにはどんな教育が必要でしょう。

日本という国が、独自で成り立つ時代はとつくの昔に終わっています。「世界の中の日本」なのです。私たちは、日本人としてのアイデンティティを持ちながらも、多様な価値観を認める寛容さ、そして広い視野が必要です。そういう子どもを育てる教育こそが、いじめを起こさないことにつながっていると思います。

日本人としてのアイデンティティと多様な価値観を養うのに、中央区は恵まれた環境にありますね。

まったくその通りです。多くの学校行事に参加させていただき、地域の歴史と伝統に感銘を受けたことは少なくありません。中央区には、創立

最後に中央区の先生や子どもたちにメッセージを。

校長先生はじめ先生方は、問題を起こさないことに必死にならざるを得ないのは当然かもしれません。私個人としては、問題が起きたときに、それを直視し解決できる能力のある学校や先生を評価したいと思います。重要なのは問題解決力です。

子どもたちには、中央区という豊かな環境で育てられていることに感謝の念を忘れず、孤立しない自立心と広い視野を失わない国際社会の一員として、真の日本人としてのアイデンティティを持った人間になつてほしいと願っています。

「平成25年度PTA活動振興功労者表彰」を 月島第一小学校・幼稚園前PTA会長 矢子達哉氏が受賞!!!

平成 25 年 11 月 19 日（火）、PTA活動の振興に顕著な功績のある者を文部科学大臣が表彰する「PTA活動振興功労者表彰」授賞式が、ホテルニューオータニで執り行われました。この全国表彰を中央区立月島第一小学校・幼稚園前PTA会長である矢子達哉さんが受賞されました。

父親のPTA役員への参加促進や「おやじの会」の拡大・発展などのPTA組織の整備・運営等への貢献、地域スポーツクラブの設立やアスリートの学校派遣事業への協力、交通少年団団長として、子どもたちへの交通に関する安全教育や地区委員としてのさまざまな行事での活動など、多方面にわたる活躍が高く評価され、今回の受賞となりました。

矢子前会長は、「今回の受賞は、会長在任期間中にお世話になった月島第一小学校の教職員・PTA役員・保護者の皆さま、PTA運営への協力や私にたくさんの経験をさせていただいた町会・地区委員の方々、楽しく3年間お付き合いをしてくれた区内各校(園)PTA会長さんたち、たくさんのわがままにお付き合いくださった教育委員会の職員の皆さまなど、大勢の方々のご協力を頂いたからこそ結果だと思います。今回の受賞により、人とのつながりを今まで以上に大切に思いました。皆さまありがとうございました。」と喜びと感謝の言葉を語ってくださいました。



左から区長、矢子前会長、教育長



左から森田中央区PTA連合会会長、三木月島第一小学校長、小川副校長、伊藤前校長、矢子前会長、長谷川前園長、山口会長、上竹園長

子育て中のみなさんを
応援します！

～家庭教育学習会のお知らせ～

中央区地域家庭教育推進協議会では、地域全体で子育て活動を支援するために、学校・幼稚園PTAや子育てサークル等と共催し、子育てに関する講演や体験講座などの家庭教育学習会を行っています。学習会の情報は本誌のほか、「区のおしらせ中央」や学校等を通じて配布する「家庭教育学習会のおしらせ」にも掲載します。

子育て中の方をはじめ、地域での子育てに関心のある方の参加を広くお待ちしております。

日時	テーマ・講師	会場・対象・定員	費用	共催団体
2月8日(土) 午前10時30分～正午	「子育て経験と大切にしてきたこと…」 講師 早見優(タレント)	銀座中学校 体育館 募集100名、家庭教育に関心のある方 ※1月14日～(先着順)	無料	後援 中央区PTA連合会
2月15日(土) 午前11時～正午	「月三小親子チェンバロコンサート」 講師 斉藤はる奈(チェンバロ奏者)	月島第三小学校 ランチルーム 募集10組、親子(乳児～小学生のお子さんと保護者) ※1月14日～2月7日(先着順)	無料	月三小親子コンサート 実行委員会
2月22日(土) 午前10時30分～正午	「見えないってどんな事？ 盲導犬と歩く人生」 講師 天野亨(テノール歌手)	有馬小学校 体育館 募集50名、親子(幼稚園、小学生のお子さんと保護者) ※1月14日～2月8日(先着順)	無料	有馬小学校PTA
2月28日(金) 午後2時～4時30分	子育てキャンパス発達障害コース 「発達障害の理解と家庭教育 ～保護者の視点から～」 講師 小貫悟(明星大学准教授) 堀口廣司(東京YMCA副総主事)	月島区民センター 1階会議室 募集30名、主に幼児～中学生の保護者 ※2月3日～21日(先着順)、2歳6ヶ月以上の未就学児の託児有(申込制)	無料	—

申込・問合せ先 中央区地域家庭教育推進協議会(事務局 文化・生涯学習課内) ☎(3546)5526

わかる! できる!

子どもが輝く授業の追究

中央区教員 特別研修会

11月28日(木)・29日(金)

教員特別研修とは

教員特別研修とは、中央区立学校における質の高い教育を実現するため、教科指導に優れた指導技術と高い専門知識をもつ教員を講師として招き、示範授業や授業への指導助言を行なってもらうことにより、教員の授業力を向上させることを目的に開催される研修です。

今年度は、二年前にも御指導いただいた、秋田県の算数・数学担当「教育専門監」でもある、潟上市立天王小学校椎名美穂子先生をお招きして、十一月二十八日は京橋築地小学校、二十九日は泰明小学校を会場に実施しました。

椎名先生には、両日とも、各校の六年生児童を対象にした算数の示範授業と、



示範授業の様子(京橋築地小学校)

「わかる!できる!子どもが輝く授業」をテーマにした講演を行っていただきました。参加した区内小中学校・幼稚園の教員や講師は、二日間で二五〇人以上のほり、目指すべき授業の在り方について研修を深めました。

示範授業

「魔法にかかると子どもたち」

参観した先生方が目の当たりにしたのは、椎名先生の巧みな言葉掛けや緻密に計算された仕掛けにより、たった二時間の中でどんな変容していく子どもたちの姿でした。

椎名先生は「反比例のグラフってどうなると思いますか?」と問いかけます。挙手した児童は、指を使つてこんな感じと答えます。すかさず先生は「じゃあ、前に出て書いてみてください。」「説明し

てください。」先生は、なぜそう思うのか根拠を尋ねます。そこで、子どもたちは真剣に理由を考え、一生懸命説明しようとして努力します。

「人は忘れるでしょう。だからノートがあるのですよ。ノートはね、第二の脳といわれているのですよ。」さらに「先生がこれから黒板に書くから、どっちが速く書けるか競争ね。」椎名先生はこれを何回も繰り返します。授業の後半には、先生が何も言わなくても、子どもたちは自ら進んでノートをとりようになっています。

このほかにも「間違えることは恥ずかしいことはありません。間違うから違うついうことに気付くのです。」「考えていることと自分がとても大切なですよ。一生懸命考えてくれてありがとう。」などの言葉掛けで子どもたちを励まし続けます。そして最後は、子どもたちの言葉で授業の要点をまとめさせ、それを黒板に書き、「これは、どこに行つても書いてない。みんなの宝物です。きつと、中学に入つてから、反比例のグラフを定規で書く人は一人もいないはずですよ。」と結びます。椎名先生の魔法にかかっている子どもたちの顔は、ずっと笑顔でした。

講演

「先生方も魔法にかかりました」

椎名先生は先生方の質疑に丁寧に答



講演の様子(泰明小学校)

えた後、多くの示唆に富む言葉をくださいました。「教師が分っていることをいくら伝えても、子どもが実感しなければ定着することはありません。自分で獲得したことは自分で語れます。教師はこれをさせるため教材研究すべきです。」「私がいつも心掛けているのは、子どもの着想を大切にすることです。」「子どもにとつて分らないことは辛い。だからあらゆる場面で大丈夫だよって励ましてあげたい。」「いずれも子どもたちへの愛に満ちたお話でした。

講演の最後には、「中央区の子どもたちは、とても素直で優秀で、たくさんを引き出しをもっています。その引き出しを子どもたち自身が引けるよう、授業に取り組んでください。」と締めくくられました。参加した先生方は、「子どもが輝く授業」への思いを一層強くしたに違いありません。

区立小学校・幼稚園の増・改築について

平成26年度から増・改築に着手予定の学校・園の工事概要をご案内いたします。

1 久松小学校・幼稚園

- (1) 増築棟（現校舎に連結した形で西側校舎南側の校庭部分に増築）
鉄筋コンクリート造 地上6階建て（幼・小合計で21教室相当分を増）
1～5階：教室等 6階：プール（第2体育館としても使用可）
- (2) 工期（予定） 平成26年7月～平成28年3月
- (3) その他
○開発計画説明会（近隣住民・事業者対象）
平成25年10月28日（月） 午後6時～久松町区民館1階にて開催
○プール解体工事説明会（近隣住民・事業者対象）
平成26年1月16日（木） 午後6時～久松小学校多目的室にて開催

2 月島第二小学校・幼稚園

- (1) 増築棟（幼稚園に連結した形で校庭西側部に増築）
鉄筋コンクリート造 地上4階建て（幼・小合計で10教室相当分を増）
1～4階：教室等（1階にピロティを設置）
- (2) 工期（予定） 平成26年4月～平成27年3月
- (3) その他
○開発計画説明会（近隣住民・事業者対象）
平成25年9月18日（水） 午後6時～月島第二小学校ランチャームにて開催

3 豊海小学校・幼稚園

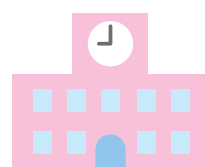
- (1) 改築棟（中央区豊海町39・40、現在の豊海運動公園部分に建設）
鉄筋コンクリート・鉄骨造 地上5階・地下1階建て（幼・小合計で34教室相当分を確保）
1～4階：教室等
5階：プール、ランチャーム、給食調理室、運動スペース
- (2) 工期（予定） 平成26年7月～平成28年2月
- (3) 改築準備協議会（学校・PTA・地元町会等・学校関係者・教育委員会・区で構成し、豊海小で開催）

スケジュール

学校	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
久松小	設計 プール解体・校庭整備	契約議決 増築工事	増築工事	供用開始	
月二小	設計	契約議決 増築工事	供用開始		
豊海小	改築準備協議会 設計	契約議決 改築工事	改築工事	供用開始 校舎解体・公園整備(予定)	

(4) その他

○開発計画説明会（近隣住民・事業者対象）
平成25年12月3日（火） 午後6時～豊海小学校体育館にて開催



豊海小学校・幼稚園 施設整備コンセプト「自然環境と融合・調和する学びの広場」 ～空・海・緑 輝く自然の中で、まちを結ぶ子どもたちの学び舎～



完成予想図（北側外観）



完成予想図（南側外観）

中央区立生涯学習交流館「本の森ちゅうおう」（仮称）の 着工延期のお知らせ

平成25年11月に、中央区立生涯学習交流館「本の森ちゅうおう」（仮称）の建設工事契約の入札を行いました。工事費の高騰などにより、契約締結ができませんでした。今後もしばらくは工事費の上昇が続くと見込まれることから、区の財政負担への影響を考慮して、着工を数年間見送ることといたしました。

新図書館の完成を待ち望まれていた皆様には、大変恐縮に存じますが、御理解の程をお願い申し上げます。